

利賀っ子だより



R4. 6. 1

○ 朝読書の時間

利賀小学校では、毎週水曜日と木曜日の8時15分から10分間は「朝読書」の時間としています。読書の喜びや楽しみを味わうだけでなく、一日のスタートに静かに本を読む時間を設け、落ち着いて学習に臨む気持ちを整えることをねらいとしています。

ちょうど昨日新刊図書が入り、学校図書館司書助手の方が、今日の朝読書に間に合うように貸し出しの準備をしてくださいました。



【配架された新刊本】



【今日のお話は、「バムとケロ】

お気に入りのシリーズの新刊本を一早く見付けたTさん、着替え等を手早く済ませ、朝読書の時間前から集中して読み、朝読書の時間には一冊読み終わっていました。

また、今日は低学年の読み聞かせがありました。本の世界と自分の生活を行ったり来たりしながら、学校図書館司書助手の方とのやり取りを楽しむ柔らかな雰囲気にもまれた時間を過ごしていました。

朝読書の時間は、全校が図書室に集まって読書をしているので、低学年が中・上学年用の本に興味を示すこともあります。逆に、高学年が低学年用の本を読み、小さい頃とは違う感想をもった自分に気が付くこともあります。中学校と隣接していますので、中学校に配架されている本を高学年が借りていることもあります。

本を読む楽しみを知ることは、一生の宝になると思います。年齢を重ねても、いつでも、どこでもできる読書の醍醐味を知る時間となるよう環境を整えていきたいと思います。

○ 保・小合同サッカー教室

ささゆり保育園で、保・小サッカー教室がありました。低学年の子供たちと年少・年中の園児たちと一緒にサッカーを楽しみました。学校では、上級生にお世話されることの多い低学年の子供たちですが、この日は、園児のビブスの着脱を手伝ったり、順番を譲ったり、活動をリードしたりなど、お兄さんお姉さんぶりを発揮していました。成長した自分を自覚できた時間だったように思います。貴重な機会を与えてくださったことに感謝したいと思います。



【もっと こっち こっち!】

(高田 公美)